

第４７回愛知県障害者技能競技大会 家具競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す作品（花台）を製作しなさい。

１．競技時間

標準時間 ３時間３０分 打ち切り時間 ３時間５０分

２．注意事項

- （１）使用工具及び使用機械は、別紙使用工具一覧表に示すものに限る（工具一覧表に示していない墨付け用の型板や位置決め用の定規などは、競技に使用できない。）
- （２）支給材料の寸法及び数量は、「４．支給材料」に示すとおりである。
- （３）材料の大きな欠陥は競技前に交換可能であるが、競技開始後の再支給は全て減点の対象になる。

３．仕様

- （１）前後の脚と幕板の接合は、小根付きはぞとする。
- （２）左右の脚と幕板の接合は、前後とも、だぼ接合（φ１０mm）とする。
- （３）甲板と脚部の取り付けは、木ねじ締めとする（木ねじの下穴加工には、卓上ボール盤または電動ドリルを使用する）。
- （４）仕上げは、かんな仕上げとし、サンドペーパーを用いてはならない。
- （５）脚については、採点の関係上「脚先面」を取らない（他の部品については糸面を取る）。
- （６）脚部の穴部材とほぞ部材については、加工が完了（仮組調整）後、検査を受けて、本組み立てに着手する。
- （７）本組み立てには、接着剤を用いる。（端金を使用する。）

４．支給材料

単位：mm

No	部品名	寸法			数量	備考
		長さ	幅	厚さ		
1	甲板	6 3 0	3 2 1	2 2 . 5	1	ラワン材
2	前脚	3 3 0	5 1	2 8 . 5	2	ラワン材、テーパに加工済
3	後脚	3 2 0	5 1	2 8 . 5	2	ラワン材
4	幕板（側）	2 3 0	5 1	2 4 . 5	2	ラワン材
5	幕板（前）	4 8 0	5 3	2 4 . 5	1	ラワン材
6	幕板（後）	4 8 0	5 1	2 4 . 5	1	ラワン材
7	原寸図作図板	3 2 0	6 0 0	4	1	シナ合板
8	木ねじ	4 5	呼び径 4.5		8	プラス {十字穴付き皿木ねじ}
9	接着剤				若干	酢酸ビニール樹脂エマルジョン

家具 使用工具一覧

1. 競技者が持参するもの

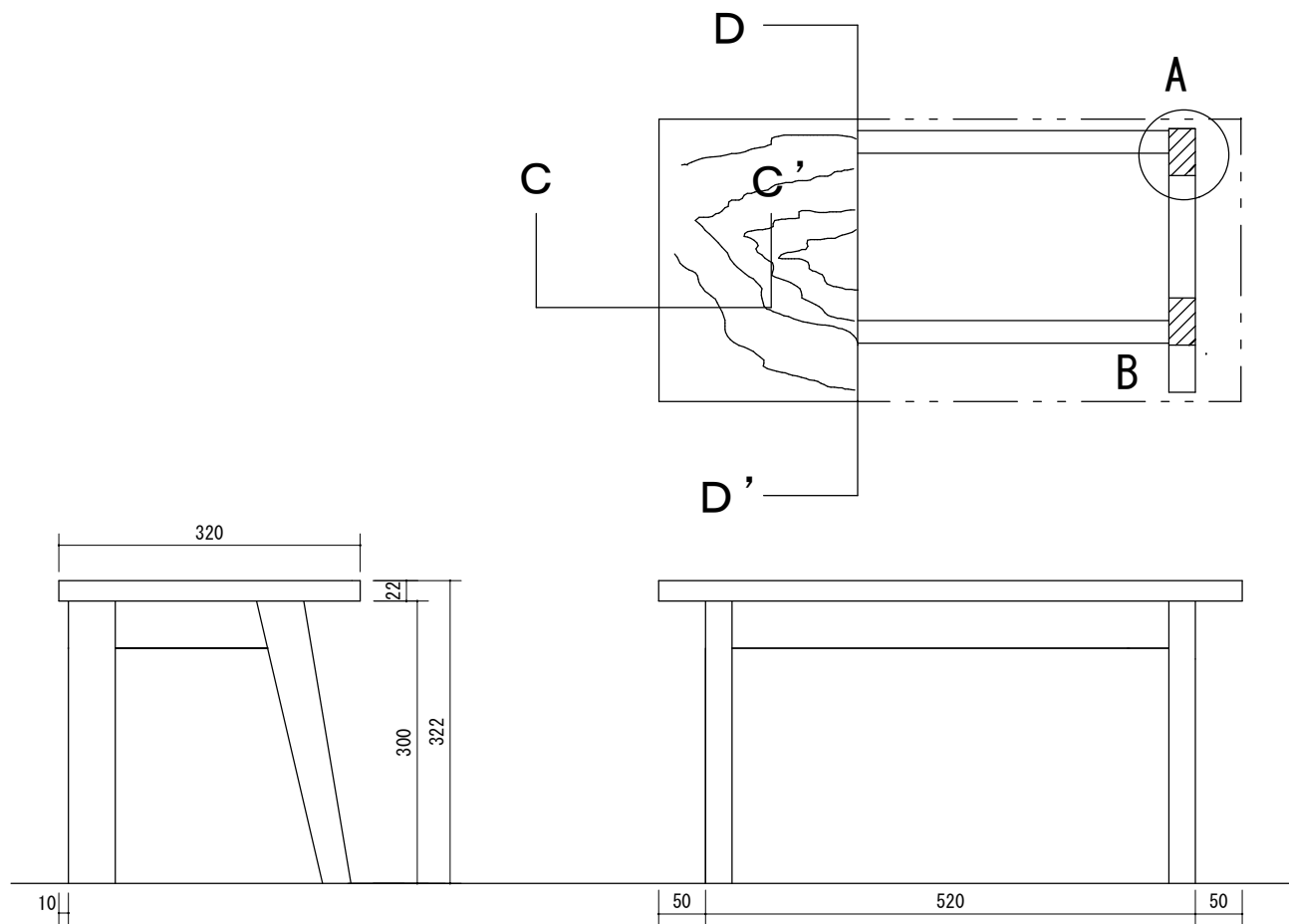
No	品名	規格・寸法 (mm)	数量	備考	No	品名	規格・寸法 (mm)	数量	備考
1	両歯のこぎり	240～270	1		19	筋けびき		1	
2	胴付きのこぎり	240～270	1		20	ほぞ (のみ) けびき	9.5	1	
3	ほぞひきのこぎり	210～240	1		21	長さおけびき	700程度	1	
4	平 (手) かん	中・仕上げ	各1		22	玄のう	中	1	
5	小かんな	30程度	1		23	端金	450～750	各4	
6	きわかんな	36程度	1		24	F型クランプ		4	
7	長台かんな		1		25	ドライバ	プラス：呼び径4.5用	1	電動も可
8	追 (大) 入れのみ	9～36	適宜		26	角のみ盤用治具		1	
9	向待ちのみ	9	1		27	きり		1	
10	薄 (付き) のみ	9.24	各1		28	鉛筆		適宜	
11	かき出しのみ		1		29	消しゴム		1	
12	ものさし	1000～600程度 (1mm目)	1		30	打ち当て	端金用の当て木にも使用	適宜	
13	さしがね	400～500程度	1		31	のりべら		適宜	
14	ノギス	200.1/20制度	1		32	といし		1	
15	直角定規	200程度	1		33	油つば		1	
16	自由金	200程度	適宜		34	座布団		1	
17	挽き当て定規				35	ボンド刷毛		1	
18	白書き		1		36	ダボ	10	8	

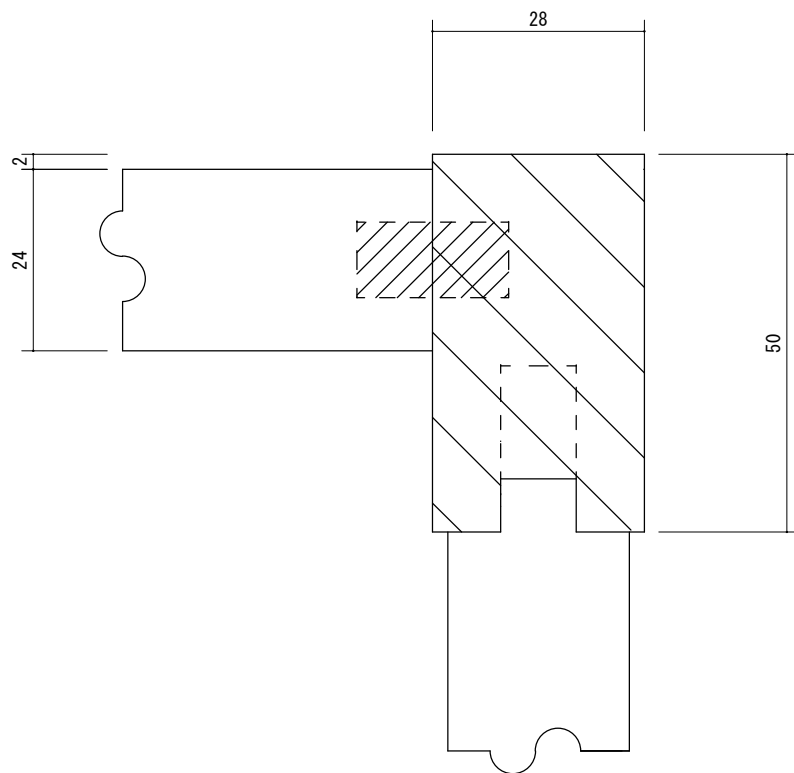
注1 同種のものについては、予備工具を持参してもよい (但し、同種のものは3個以内とする)。

注2 一覧表に記載されていても、競技者が必要ないと判断した工具については、持参しなくてもよい。

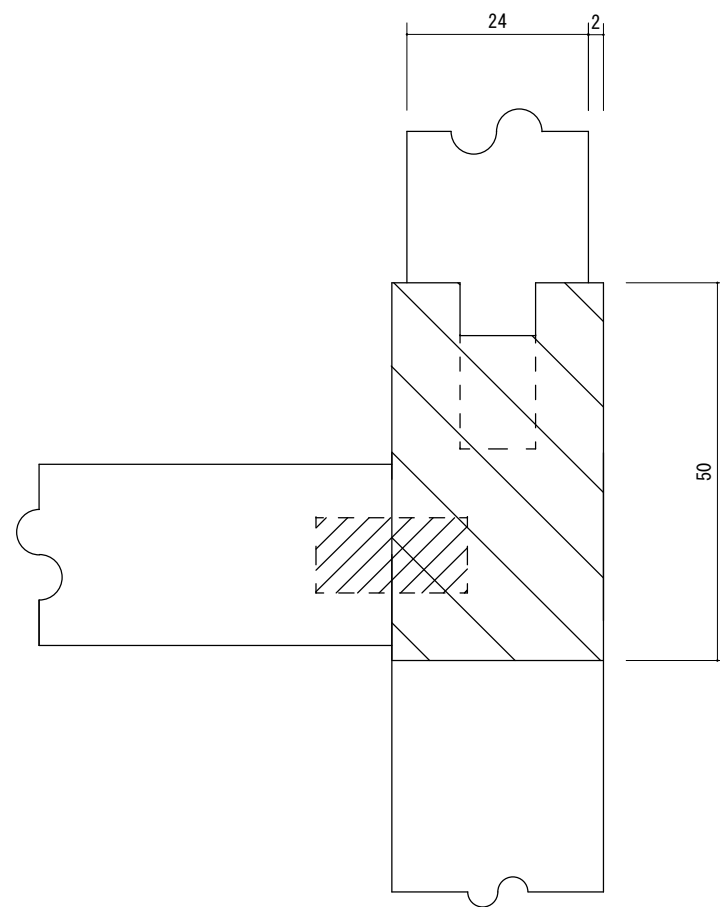
2. 競技場に準備してあるもの

	品名	規格・寸法 (mm)	数量
1	立式作業台	2000×700×800程度	選手1名につき1台
2	角のみ盤	9.5 用キリ・箱のみ付き	2台 (各脚の小根穴加工用)
3	卓上ボール盤	ドリル4.5・10.0付き	2台
4	バケツ	10リットル程度	選手1名に付き1個
5	木工用パイス		選手1名に付き1個

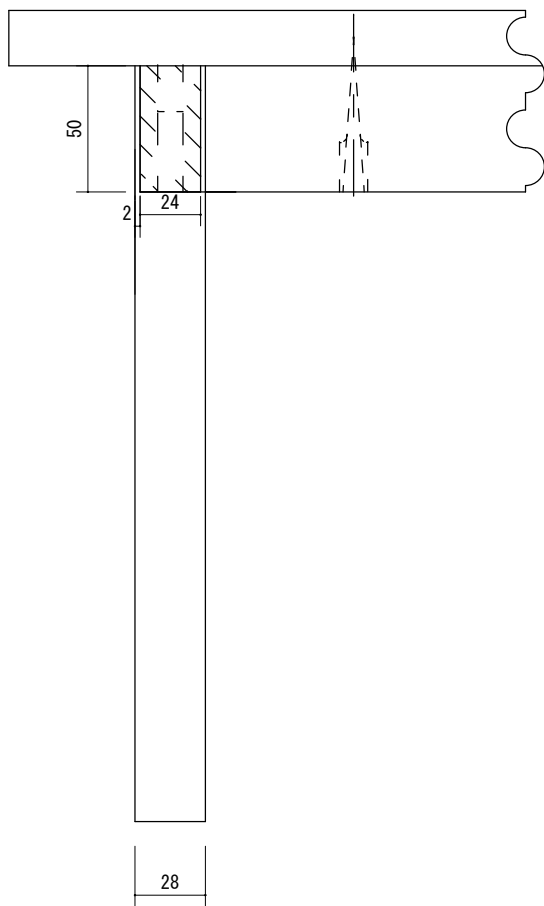




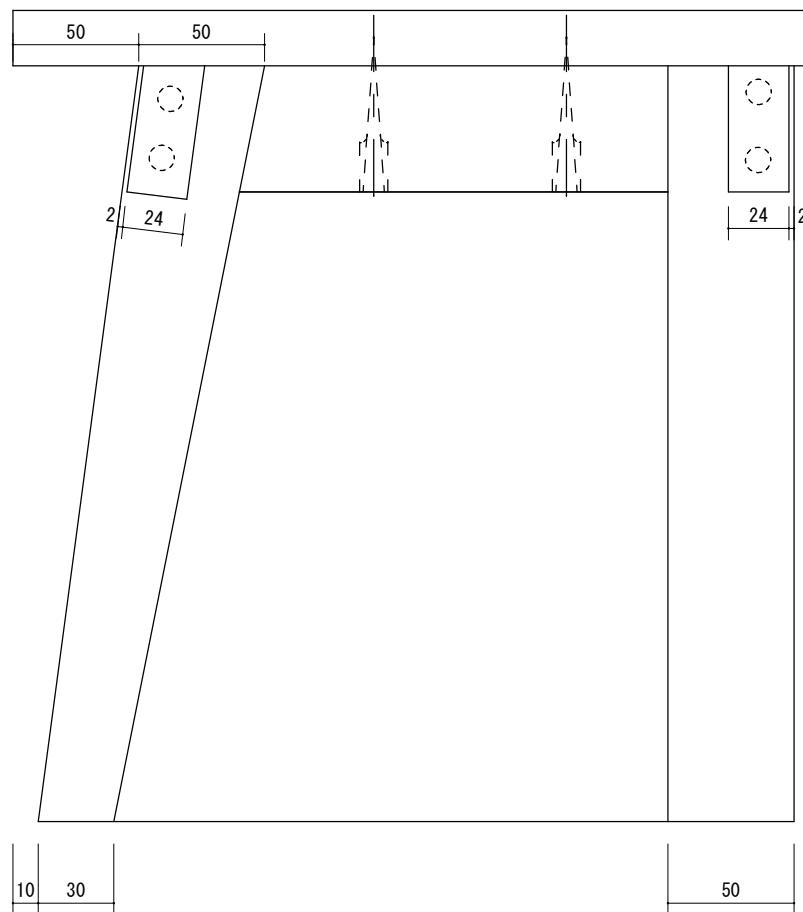
A 部詳細図



B 部詳細図



C — C' 断面図



D — D' 断面図